

## (5) コンクリート二次製品

ヒューム管

記事提供：全国ヒューム管協会北陸支部

### 新潟・富山、2県の出荷状況

令和2年度7月～9月期の出荷量は、新潟県は前年比100t増で800t、富山県は前年比100t減の700t、2県の出荷量合計は1,500tで前年同期比増減無しとなった。

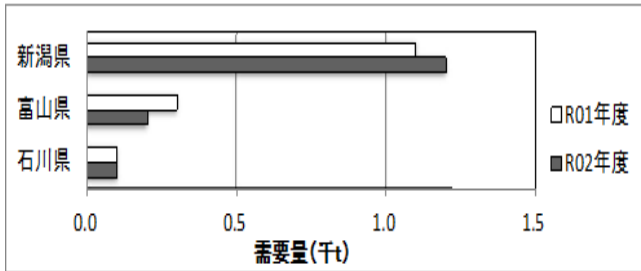
また、令和2年度累計では、新潟県は前年比400t増の1,600t、富山県は前年比増減無しの1,500t、2県の累計出荷量合計は、3,100tで前年比15%増となった。

### 新潟・富山・石川、3県の需要動向

令和2年度7月～9月期の3県需要の合計は、1,500tで前年同期比増減無し(±0t)となっている。県別では、新潟県が9%増(100t増)、富山県が33%減(100t減)、石川県が増減無し(±0t)であった。

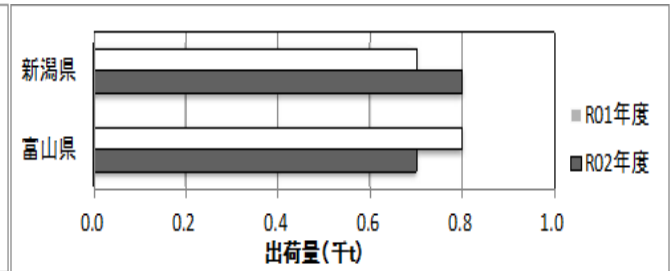
尚、令和2年度累計需要合計は、新潟県が15%増(300t増)、富山県が増減無し(±0t)、石川県が40%減(200t減)となり、北陸3県全体で3,100t(100t増)で前年同期比の103%となった。

ヒューム管需要量の推移(7月～9月期)



(上段：前年同期比%、下段：千t)

ヒューム管出荷量の推移(7月～9月期)



(上段：前年同期比%、下段：千t)

県	令和元年度 年計	令和2年度				累計
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	
新潟県	▲17 4.0	22 1.1	9 1.2	▲100 0.0	▲100 0.0	15 2.3
富山県	▲20 1.2	50 0.3	▲33 0.2	▲100 0.0	▲100 0.0	0 0.5
石川県	0 0.6	▲50 0.2	0 0.1	▲100 0.0	#DIV/0! 0.0	▲40 0.3
3県計	▲16 5.8	7 1.6	0 1.5	▲100 0.0	▲100 0.0	3 3.1

(注)・上段は前年同期との比較  
・集計は、会員5社のうち5社

県	令和元年度 年計	令和2年度				累計
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	
新潟県	▲12 2.9	60 0.8	14 0.8	▲100 0.0	▲100 0.0	33 1.6
富山県	▲21 2.7	14 0.8	▲13 0.7	▲100 0.0	▲100 0.0	0 1.5
2県計	▲16 5.6	33 1.6	0 1.5	▲100 0.0	▲100 0.0	15 3.1

(注)・上段は前年同期との比較  
・集計は、会員5社のうち5社  
・石川県には、工場無し  
・新潟県・富山県の在籍工場分を集計(3県以外への出荷を含)